

ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

- 会費:1口500円～/月 ●お一人様、何口でも寄付できます
- 会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزヒル岩崎201
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <https://cornerstone.or.jp>

f 礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。



自転車修理を男の子達がやってくれました!(カンボジア)

皆様の御支援、御協力、いつもありがとうございます。

5月の28日に私共法人の総会が行われます。このニュースレターが皆様に届く頃には既に終了し、議決を基に新たな歩みが始まっているものと思われれます。

只、世界の懸案となっておりますロシアとウクライナの紛争は、今だ解決の糸口が見つからないまま1ヶ月以上が経過し、犠牲者の数は増える一方です。

特に子供達の犠牲が決して少なくないことには、本当に胸を痛める思いです。

この問題がさらに周囲に飛び火しないともかぎりません。そういう観点から、様々な状況に対し、臨機応変に対応できるように考えておかなければならないのかもしれない。

そして、既存の孤児院の働きも強化していかなければ、とも思っております。

ホームページの緊急支援のお願いにも掲載させて頂いておりますが、ザンビア孤児院とカンボジア孤児院で緊急の必要があります。何卒皆様のお力添えを、とお願いするばかりであります。

また、これからの多岐にわたる働きの為にも、是非、皆様の御支援、御協力、どうかよろしくお願い致します。

認定NPO法人 礎の石孤児院 理事長 北野 直人

カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアブスワ!(こんにちは!)『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。4月にカンボジアのお正月を迎えましたが、スタッフ達が正月休暇に入る前に子ども達のリクエストに答えて今年のみんなで4年ぶりのバーベキューを行いました。いつもとは違う食材(イカやエビ、鶏の足など)もあり子ども達は大喜びでした。最後に食べた大きな焼マシュマロもとても美味しく、楽しくひと時を過ごす事が出来ました。お正月は昨年、一昨年とコロナの影響で規制がありました。今年は何の規制もなくスタッフ達もいつもの通りに交代で休みを取ることが出来ました。子ども達は、お正月のプレゼントやお正月のスペシャルメニューなどとても喜んでくれて、3日間を元気に楽しく過ごす事が出来ました。現在、職業訓練を受けた1人が仮採用期間として仕事に入っています。またもう1人も、仕事が見つかり次第仮採用期間を経て、自立できるだろうと思っています。皆様からの心温まる継続したご支援を頂き、子ども達も私達も念願としている自立に1人1人が近づいていることに心から感謝を申し上げます。また、良いご報告が皆様に来るようにと願っているところです。



4月に4年ぶりのバーベキューを行いました!

フィリピン孤児院レポート

エレノア・V・タイロス

フィリピンの子どもに対する皆様のサポートを心から感謝致します。インターネットとモジュール授業2年目となった、2021年~2022年の学年も、間もなく修了しようとしています。就学支援生たちは、今年も勉強を続けられたことをとても喜んでます。また全員が進級出来るようにと願っています。苦手だったり、遅れている教科については、感染防止対策を取りながら補習授業も行われています。進級式や卒業式について、暫定的な日程が伝えられましたが、今年は学校に集まって行われる予定ですが、5月27日にはPTAのミーティングが行われますので、その時さらに詳しいことが分かると思います。皆様の変わらぬご支援ご協力を心から感謝致します。引き続きフィリピンの子どもたちへのご支援をよろしくお願いいたします。



学用品を受け取ったスモーキーマウンテンの子どもたち

ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?皆様の日頃のご支援に心より感謝申し上げます。Cornerstone of Hopeでは現在、製粉場が急ピッチで教室に改築されているところです。現在のところ、4つの教室を幼稚部~7年生70名が分かれて学んでいます。この改築により、7つの教室が揃うことになり、小学校として完結します!ひとつあったオフィスを教室として用いて、10人の孤児を教え、食べさせる事から始まった私たちの活動が、皆様のご支援を頂いて、この様な立派な姿に成長していった事に、感慨と感謝を覚えずにはられません。しかし、今後100人を越す孤児たちを受け入れるためには、給食費や教師の雇用等まだまだ多くの方々のご支援を必要としています。どうか引き続き、ご協力をお願い致します。また、8月には中・高等学校の建設が、新しい土地にて始まる予定になっています。この様な大きな建設事業は初めてなのですが、全てが上手くいきますように、皆様のお祈りと応援をよろしくお願いいたします!また、4駆の車両の購入を緊急に必要としていますので、そのための必要250万円~300万円のご寄付もどうぞよろしくお願いいたします!



製粉所の改築

ブラジル孤児院レポート

松本弘子

皆様のご支援をありがとうございます。ブラジルはそろそろ乾期に入る時期で、普通なら雨が降らなくなりますが、今日も雷雨があって空気も潤っています。近く最低気温7度という寒波が来るとニュースがあり、季節のせいか腰痛が出てきてしまいました。さて、また5月は1年の中でも大規模な『母の日』のイベントがある月でした。個人的に支援している市内の児童支援施設からイベントの写真が送られて来ました。地域の企業からの各家庭への野菜の差し入れもあったり、お母さんへの子供たちからの歌をプレゼントしたりと、賑やかなイベントになりました。最後は中庭で集合写真を撮りました。コロナ前から比較するとガソリン代が2倍になったり、食料品も2~3倍になってしまって、スーパーに行くと本当に物が高くなっていることを実感しますので、多くはシングルマザーの家庭なので家計への助けになると思います。皆様のご支援へも感謝いたします。これからもご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



児童支援施設のイベント